## 自己チェックツール使用(報告書用)の手引き

#### 1. 概要

この「自己チェックツール(報告書用)」(以下「チェックツール」と呼びます。)は, 提出書類一式をチェックするためのツールです。

各様式の記入要領及び記入例に従い提出書類一式を作成した後に,このチェックツー ルをご活用ください。

- このツールは、転記ミスや入力漏れの可能性が高い項目を対象としています。 〇様式間で同じ値が入る欄は自動で転記し、入力漏れがあれば、それを示します。 〇自ら事前にチェックし、修正することで、提出書類の不備を予防します。
  - ○これにより提出後における京都市との調整回数を減らし,事務手続きの負荷を軽 減します。
- ツール使用の流れは、図 1-1 のとおりです。
- 注)このツールによるチェックのみで、全ての不備が解消される訳ではございません。京都市から 修正を依頼することもありますが、その際は対応をお願いします。



図 1-1 チェックツールのフロー

## 2. 手順

1) ファイルの配置

デスクトップなど,適宜の場所にフォルダを作成してください。フォルダ名称は任意 で結構です。

次に、記入・作成された各様式及びチェックツールを、先ほど作成したフォルダ内に 格納してください(図 2-1 参照)。

ただし,各様式の各シート名は変更しないようにお願いします(本ツールが正常に作動しません)。

なお、チェックツールを除きファイル名は適宜変更していただいて構いません。



図 2-1 様式ファイルの格納イメージ(例)

- 2) <u>チェックツールの操作</u>
  - (1) 「RO2\_checktool(houkokusyo).xls」を開いてください。
  - (2) 下記警告が表示される場合は、「コンテンツの有効化」を選択してください(マクロが有効となります)。下記の様にエクセルのバージョンにより警告が異なります



※マクロのセキュリティの設定レベルが,最も低い「全てのマクロを有効にする」の場合,上記 ウインドウは表示されません。この場合は,そのまま(3)に進んでください。逆に最も高い場合 は、セキュリティの設定レベルを一つ下げてから,(1)に戻ってください。

## (3) 左上の提出年度をプルダウンで選択してください。

第1年度は「令和3」を選択してください。

第2年度は「令和4」,第3年度は「令和5」を選択します。

提出年度	]	
令和3 ,	*	
令和3		
令和4	ファイルの存在確認	
令和 5	ファイル名	存在チェック
1 提出書		
2 報告書		
4」内訳書_単年度		
5重点対策		
7.環境マネジメトシステム導入報告書		
8_新車購入等報告書		

### (4) ファイルの確認とデータの転記

ボタンをクリックすることで,ファイルー式が揃っていることを確認します。 また,様式間で同じデータを入力するセルに値を転記します。

① 【ボタン1 (ファイルの確認、転記)】ボタンをクリック

提出任度				
令和3				リセット
	ファイルの存在確認			5 – 51
種類	ファイル名	存在チェック		1
1提出書			小文ノ1	
2 報告書			(ファイル・確認、戦話さ)	(人力内容の確認)
5. 重占対策			ボタン1結果	ボタン2結果
7.環境マネジボントシステム導入報告書				122-11-1
8 新車購入等報告書				

#### ② ボタン1の結果

- → 下記のメッセージボックスが表示されます。
- →【OK】のボタンをクリックすると, [ボタン1結果]が表示されます。
- → [ボタン1結果]に「OK」と表示された場合,(5)へ進んでください。
- → [ボタン1結果]に「ファイルに不備があります」と表示された場合, ③へ進んで ください。

Microsoft Excel	×
処理が完了しました。 「OK」ボタンを押すと結果が表示されます。	
ОК	)

ボタン1 (ファイル確認 転記)	ボタン2 (入力内容の確認)
木タン1結果	ボタン2結果
OK	
ボタン1 (ファイル確認 転記)	ボタン2 (入力内容の確認)
ボタン1結果	ボタン2結果
ファイルに不備があります。	

→ なお、チェック対象のファイルを開いた状態で【ボタン1(ファイル確認、転記)】
ボタンをクリックした場合には、下記のメッセージボックスが表示されますので、
【OK】のボタンをクリックした後に、該当ファイルを閉じて、再度①へ戻ってください。

Microsoft Excel	×
確認の対象となる下記のファイルが既に開かれています。 閉じてから再度ボタンを押してください。 10_R02_teisyutusyoxls	
OK	

③ 不備の対処

#### A. ファイルの存在確認

→ ファイルの存在確認の [存在チェック] の欄に「〇」か「×」が表示されます。

→ [存在チェック]の欄に全て「〇」が表示されている場合, B へ進んでください。

ファイルの存在確認					
種類	ファイル名	存在チェック			
1_提出書	10_R02_teisyutusyoixls	0			
2_報告書	20_R02_houkokusyoixls				
4」内訳書_単年度	30_R02_uchiwakesyobesshixls				
5 <u>重</u> 点対策	40_R02_juutenxIs				
7.環境マネジメントシステム導入報告書	50_R02_EMSxls	0			
8.新車購入等報告書	60_R02_carxls	0			

### (チェック対象のファイルを既に開いていた場合)

→ 右記のエラーメッセージが表示されます。
【OK】のボタンをクリックした後に,該当ファイルを閉じて,再度①へ戻ってください。

Microsoft Excel	×
確認の対象となる下記のファイルが既に開かれています 閉じてから再度ポタンを押してください。 10_R02_teisyutusyox/s	t.
CK OK	

## (対象のファイルが不足している場合)

→ 下記のエラーメッセージの表示と[存在チェック]の欄に×が表示されます。

→ 不足のファイルをフォルダに格納後,再度①へ戻ってください。

Microsoft Excel	×	提出年度 令和3		
エヨッ明時がみたしていまた			ファイルの存在確認	
「記の間題が発生しています。		種類	ファイル名	存在チェック
1 提出書のファイルが左左しきせん		1_提出書		×
		2_報告書	20_削減報告書(要綱第6号様式)_xls	0
ブ確認お願いします		4_内訳書_単年度	30_内訳書+別紙(要綱第7号様式) xls	0
CHEROGRACION 9 .		5_重点対策	40_重点対策実施率算出シート.xls	0
		7.環境マネジメントシステム導入報告書	50_EMS導入(要綱第1号様式) xls	0
		8_新車購入等報告書	60_新車購入(要綱第2号様式) xls	0
ОК				

#### (同じ種類のファイルが複数ある場合)

→ 右記のエラーメッセージが表示されます。【OK】 のボタンをクリックした後に,該当ファイルは最 新版となる 1 ファイルのみフォルダに残してく ださい。その後,再度①へ戻ってください。

Microsoft Excel	×
下記の問題が発生しています。 1_提出書のファイルが複数存在します。 ご確認お願いします。	
ОК	

#### B. データの転記後に確認が必要な場合

## (転記元のデータが空の場合)

→ 報告書への転記の結果の欄に「転記元のデータが空である」ことが表示されます。
→ 転記元データを入力後,再度①へ戻ってください。

報告書への朝	Sac.						
来早	東 載記元		載記先			(注册	
1875 1875	書類種別	シート名	項目	書類種別	シート名	項目	io*
1	内訳書 報告年度	内訳書別紙(第1年度)	二酸化炭素换算」合計	報告書	報告書	温室効果ガスの事業活動に 伴う排出の量_第1年度	0
2	内訳書_報告年度	内訳書別紙(第2年度)	二酸化炭素換算」合計	報告書	報告書	温室効果ガスの事業活動に 伴う排出の量_第2年度	本年度は対象外です。
3	内訳書 報告年度	内訳書別紙(第3年度)	二酸化炭素換算」合計	報告書	報告書	温室効果ガスの事業活動に 伴う排出の量_第3年度	本年度は対象外です。
4	重点対策	計画書	重点対策実施率」基準年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の 実施状況 基準年度	0
5	重点対策	報告書(第1年度)	重点対策実施率_第1年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の 実施状況_第1年度	0
6	重点対策	報告書(第1年度)	重点対策実施率_第2年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の 実施状況_第2年度	本年度は対象外です。
7	重点対策	報告書(第1年度)	重点対策実施率_第3年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の 実施状況_第3年度	本年度は対象外です。
8	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガ ス排出重.基準年度	重点対策	計画書	原単位 基準年度	0
9	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガ ス排出重_第1年度実績	重点対策	報告書(第1年度)	原単位_第1年度実績	0
10	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガ ス排出重.第2年度実績	重点対策	報告書(第2年度)	原単位_第2年度実績	本年度は対象外です。
11	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガ ス排出量_第3年度実績	重点対策	報告書(第3年度)	原単位 第3年度実績	本年度は対象外です。
12	報告書	報告書	温室効果ガスの評価の対 象となる排出の重」増減率	重点対策	報告書(第1年度)	温室効果ガス増減率 (評価対象重)	転記元のデータが空です。 空のまま転記しました。

1

データの転記後に確認が必要な場合は, セルにメッセージが表示されます。

## (5)入力内容の確認

様式の各セルにデータが入力されているか,また,不正な値が入力されていないかを チェックします。

① 【ボタン2 (入力内容の確認)】ボタンをクリック

※[ボタン1結果]に「OK」と表示されていることを確認した上で,ボタンをクリックしてください。

※[ボタン1結果]に「ファイルに不備があります」と表示されている場合,(4)③ へ戻ってください。

提出牛度		
令和3		
	ファイルの存在確認	
種類	ファイル名	存在チェック
1_提出書	10_R02_teisyutusyoxls	0
2_報告書	20_R02_houkokusyo.xls	0
4」内訳書_単年度	30_R02_uchiwakesyobesshixls	0
5 <u>重</u> 点対策	40_R02_juutenixIs	0
7.環境マネジメントシステム導入報告書	50_R02_EMS×Is	0
8.新車購入等報告書	60_R02_carxls	0

	リセット
ボタン1 (ファイル確認 転記)	ボタン2 (入力内容の確認)
ボタン1編果	ボタン2結果
OK	

#### ② ボタン2の結果

- → 下記のメッセージボックスが表示されます。
- → 【OK】のボタンをクリックすると, [ボタン2結果]が表示されます。
- → [ボタン2結果]に「OK」と表示された場合,(6)へ進んでください。
- → [ボタン2結果]に「入力に不備があります」と表示された場合,③へ進んでくだ さい。

Microsoft Excel X	ボタン1 (ファイル確認 転記)	ボタン2 (入力内容の確認)
処理が完了しました。	ボタン1結果	ボタン2結果
IOK」ホタンを押すと結果が表示されます。	ОК	ОК
OK		
	ボタン1	ボタン2
	(ファイル確認、転記)	(入力内容の確認)
	ボタン1結果	ボタン2結果
	ОК	入力に不備があります。

#### ③ 不備の対処

- → データの入力内容に間違いがある,若しくは未入力の場合,チェック完了メッセ ージの後に, [結果]の欄に×が表示されます。×の理由が明らかなものは, [内 容チェック]の欄に理由が表示されます<sup>\*</sup>。
- → 不備の解消後, ①へ戻ってください。
- ※[内容チェック]の欄がグレーのものは、データ入力の有無のみチェックしています。そうでないもの(ホワイト)は、記入内容を確認し、×の場合に理由を表示します。

<u>人力チェック</u>						
書類の種類	シート	大項目	確認事項	結果	対応するセル	内容チェック
報告書	報告書		提出年月日	-	M9	
			住所	0	C11	
			氏名	0	M1 1	※ 会社名,代表者名,電話番号の記載 抜けにご注意ください。
			主たる業種	0	D13	
			細分類番号	×	V1 4~Y1 4	重点対策の細分類番号と一致していま せん。
			事業者の区分	0	D15~Y17	
			計画期間	0	D18	
			基本方針	0	D19	
			計画を推進するための体制	0	D20	
		温室効果ガスの排出の量	温室効果ガスの排出の量_基準年度の年度	×	J22	
			温室効果ガスの事業活動に伴う排出の量_基準年度	×	J23	
			温室効果ガスの評価の対象となる排出の量_基準年度	×	J24	
			温室効果ガスの事業活動に伴う排出の量_増減率	×	V23	
			温室効果ガスの評価の対象となる排出の量_増減率	0	√24	
			実績に対する自己評価	0	J25	
報告書	報告書		事業の用に供する建築物の用途	0	D28	

## (6) 完了

[ボタン1結果], [ボタン2結果]の両方で「OK」と表示されれば完了となります。

ボタン1 (ファイル確認 転記)	ボタン2 (入力内容の確認)
ボタン1結果	ボタン2結果
ОК	ОК

チェックが完了しましたら,ファイルを上書き保存し,終了してください。 保存したチェックツールファイルは,その他の様式と一緒に提出してください。

なお,チェックを最初からやり直したい場合は,様式右上の【**リセット**】ボタンをク リックすることで,チェック内容が初期化されます。

提出年度 令和3	ファイルの存在確認				リセット
 1 提出書 2 報告書	ファイル名	存在チェック	ボ・ (ファイル	タン1 確認 転記)	ボタン2 (入力内容の確認)
4 内訳書 単年度 5 重点対策 7.環境フォンボントシステム導入報告書				<u>しい</u> い 結果	ボタン2結果
8 新車購入等報告書					
	[	Microsoft Excel	×		

Microsoft Excel	~
チェック項目のリセットを	行いますか?
(tum)	いいえ( <u>N</u> )

# 3. 画面表示

画面表示は,図 3-1のとおりです。 必要に応じ,印刷して使用してください。

	令和3						Utest
		ファイルの存在機	58				
	種類	77	1118	存在チェック			17 62 -0
出書		10.提出者(累積簽4号錢	£{},xb	Q		ボタンコ	ホタノ2
合者	~ ~		号議去}.xb	<u> </u>		(ファイル確認、転記)	(入力内容の確認)
駅舎,果 占付着	年展		87号(後式).26 ショートット	X		米ないた史	+* 42 . 02** 10
- 1011.012.201 	小システム導入紛働書		☆──1:255 得式}.xk	ŏ			
里藏入的	等報合者	80.新里藏入(要構第2号	橫玉}.xk	Ô		OK	O K
***	<b>A</b> 50.00						
1 2 1 0	FOIC .	数纪元			数能	ħ.	
8 <del>3</del>	者東租別	ý~16	Q8	者東極別	છ <b>~ h6</b>		結果
1	四家委徒告年度	四家会演藝[第1年度]	二改化史杂换集合計	版音奏	能告告	温史渤承ガスの事象活動に 件 5歩出の量 第1 年度	0
					+		
2	四家者。能告年度	四家去京艇(第2年度)	二酸化皮素换体合計	報告書	報告書	深卑渤軍ガスの事業活動に 件 1歳出の量 第2年度	本年度は対象外です。
					-		
3	四家去报告年度	四家去京都(第3年度)	二酸化皮素换集合料	版古典	<b>张杏</b> 幸	湾里瀬承ガスの帯県湾瀬に 件1歳出の最齢3年度	本年度は対象外です。
						単直的に実施する現象の	
4	王良对电	34(874)	王母对申典庚华,基举丰度	Rea	Rea	典英状况,基举年度	0
						単直的に実施する現象の	_
3	王良对电	後音響(第1年度)	里自对市具展毕业11年度	1687	16 CA	典英状况 第1年度	0
				1	1	<u>線内的に直接する</u> 10-40 の	1
e	里自封策	低音奏(第1年度)	奥辛5 航空英奥革长高空	報告書	報告書	典英状况 第2年度	本年度は対象外です。
•••••				+	+	at	
7	单直射策	報告告(第1年度)	皇自封策與英學.第3年度	報告書	報告書	単原的に発展する取取の 実施状況第3年度	本年度は対象外です。
	-		のないないの意味のない			1	
8	報告書	能音奏	本本版目2500萬年編本71 ス修出量,基準年度	单直射策	計算会	原版位基準年度	0
9	版音奏	報告書	原版校当たりの電車効果力 日本の母 第2万声声は	里自然策	伝告告(第1年度)	原脉位 第1年度奥彼	0
_			X8-64_91 +99-98				-
			原単位当たりの電車効果力				
10	R. Crow	REMA	ス修出量 第2年度実績	- 문제中	REMAIL\$72 \$1.50	17-17-18_17 - T-19_7684	本年度は別駅外です。
•••••			原版校当たりの産業務来せ	1	1		
11	報告告	報告書	大楼出量 第3年度奥陵	里自封策	「話音書〔第8年度]	<b>原版位 第3年度典文</b>	本年度は対象外です。
	+	1				2 1 1 2 H - 18 4 H	
12	能音奏	報告書	本年期本71スの肝管の対象 となる株出の量 増減率	单直射策	報告告(第1年度)	高三新承力7.332 章 【屏信封象量】	O

入力チェック						
書東の極東	シート	大項目	藏國家項	結果	「お忘するセル	内容チェック
報告書	報告書		提出年月日	-	N9	
			住所	Ο	C11	
			<b>Б</b> Е	0	W11	※会社名、代表者名、電話寄号の記載 抜けにご注意ください。
			主たる条種	0	D13	
			<b>補分束寄号</b>	o	v14~r14	
			<b>寨業者の区分</b>	0	013~r17	
			計画期間	0	D18	

図 3-1 画面イメージ